

相手も自分も笑顔にできる、ずっと続けたい素敵なお仕事

■このままの人生でいいの？

宮崎有未さんの人生の転機は、東日本大震災だった。大学を出て金融関係の大手企業に就職し、12年間営業職で活躍。震災当時は転職していたが、その企業でも役員秘書を務めるなど、会社員としては充実したキャリアを積んでいたように見える。しかし、内面にくすぶっていた熱い思いが、大震災によって揺さぶられたのだ。

「このままの人生でいいの？ 自分の可能性を試したいという思いが湧いてきて、レールを乗り換えようとスパッと会社を辞めました。といっても、やりたいことがあったわけではないんです。自分に何ができるの？ 私は何が好きなの？ と自分を問い直す中で、イメージコンサルタントって何？ と、知らないから気になるという出会いでした。以前にカラーセラピーを学んで色に興味があったこともあり、まずは行ってみよう！」と。

■ビジネスシーンと男性に強いのが特徴

イメージコンサルタントとは、簡単に言えば印象・イメージの専門家。ファッションやメイク、色彩の側面から、その人の「似合う」を導くとともに、社会に対しての「与えたい印象」や求められている役割のイメージに到達する。それが「イメージを創る」ということ。視覚から入る印象の8割は色に影響されるため、一人一人の肌・髪・瞳に調和するパーソナルカラーの分析から、骨格・体型分析、イメージに合わせたメイク、似合う服や着こなしまで、指導できるスキルを身につけていく。

ビジネスシーンや男性のイメージ創りに強いのが当



イメージコンサルタント
宮崎有未さん

色に触れるのが楽しくて、電車で移動中にもずっとカラーカードをめくっていたという宮崎さん。指導する立場になった今も、色に触れているだけでリラックス効果があり、思わずハッピーが次々と起きる。そして自分が磨かれ自信が付き、前向きになれるのだという。



協会の当資格の特徴で、経営者、政治家、著述家、講師などからの依頼も多い。服を買うのが不得意な男性も多く、買い物に同行してのアドバイザーも人気だ。

■理論や体系がしっかりした信用できるスキル

2011年の秋からベーシックコースを受講した宮崎さんは「衝撃を受けた」という。なんとなくその人に合うカラーといった曖昧なものではなく、しっかりとした理論と体系があり、想像していた以上に価値を感じ、前職秘書という宮崎さんの冷静な目で見て、信用できるスキルだと確信した。

「学んで楽しいし、発見があるし、いつも笑顔でいられました。身につけた知識や技術は自分を美しく磨くことにも役立ちます。これを仕事にできたら素敵だなと感じていたので、ベーシックコース修了後、迷わずプロ養成コースに進みました」

宮崎さんは、プロ養成コースのすべての講座を受講・修了した最初の生徒となった。また、イメージプロデュース協会の代表理事で、講座の講師でもあった工藤亮子さんの人柄に惹かれたこともあり、12年春からはアシスタントとして、企業のセミナー、大学生の就活支援、テレビの収録などを補佐しながら経験を積んでいった。

■人を輝かせることで自分も磨かれる

13年からは、バレンタインデーに合わせた「ピンクセミナー」や協会主催の「魅惑」で講師を務める。魅惑は、自分のカラー、骨格、メイク、ファッション、髪型などを見直して、自分がなりたい魅力的なイメージに近づける講座で、現在も続いている。

コンサルタントとしては、シヨッピンググループズ（効率的に自分に似合う服を購入し、着回しのアドバイザーなどを受ける）や、プロフィール写真撮影用のコーディネートなどを多く依頼されている。

「人を笑顔にできる素敵なお仕事なので、人の力になりたい方にはおすすめです。外見だけではなく、相手の内面とも向き合って魅力を引き出します。悩んでいた人が前向きにポジティブに変ってくれる良いアドバイザーができたときは、充実感を得られます。人を輝かせることで自分も磨かれるので、自分もどんどん魅力アップしますよ」

●資格の認定元

一般社団法人イメージプロデュース協会 〒104-0061 東京都中央区銀座6-16-12 丸高ビル3F TEL 03-6362-3958 <http://www.image-produce.com/>